

環境政策課

1 環境保全審議会運営事業

予算科目(款・項・目) 20・05・15
〔決算書235ページ〕

調布市環境基本条例第22条の規定により設置。市の環境保全等に関する施策を総合的かつ計画的に推進するうえで、必要な事項を調査審議するもの

- (1) 委員構成等 市民(5人)、事業者(2人)、学識経験者(4人)、行政機関職員(2人)をもって組織 男9人、女4人
- (2) 審議会開催 3回

回	開催日	内容
第1回	平成30年 7月11日	平成30年度環境部各課主要事業について(報告)
第2回	平成30年 10月31日	平成29年度環境部所管業務の実績について(報告)
第3回	平成31年 1月28日	崖線樹林地保全管理計画(深大寺自然広場)について(報告) 平成31年4月1日施行予定の「ごみ排出方法」等に関する変更内容について(報告) 調布市一般廃棄物処理基本計画(改訂版)(素案)の概要について(報告)

2 環境基本計画推進事業

予算科目(款・項・目) 20・05・15 〔決算書235ページ〕

環境基本計画に基づく事業を推進するもの

- (1) 「未来へつなぐ調布の環境～平成29年度環境年次報告書～」の発行
平成28年3月に策定した調布市環境基本計画で定めた環境指標等に対する進捗状況及び調布市をとりまく環境等に係るデータを報告するもの
調布市ホームページでも公開した。
発行部数 120部
- (2) 環境調整協議会の開催
市の環境保全等に関する施策を円滑に推進するため、庁内各部の次長を対象とした環境調整協議会を開催した。

開催回数	開催日	内容
第1回	平成30年 7月23日	1 環境基本計画推進部会、地球温暖化対策推進部会、深大寺・佐須地域環境保全等推進部会、公共工事環境配慮推進部会の取組について 2 今年度のスケジュールについて
第2回	平成31年 3月28日	1 環境基本計画推進部会、地球温暖化対策推進部会、深大寺・佐須地域環境保全等推進部会、公共工事環境配慮推進部会の報告について 2 来年度のスケジュールについて

3 環境情報システム事業

予算科目(款・項・目) 20・05・15 〔決算書235ページ〕

エネルギーの使用等に係る実績管理をシステムで行うもの

システム管理内容

事業名	内容
エネルギーの使用の合理化等に関する法律に関連する省エネ制度	前年度実績を集計し、国に中長期計画書と定期報告書を提出
都民の健康と安全を確保する環境に関する条例に関連する自動車環境管理計画制度	前年度実績を集計し、東京都に報告書を提出
地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の進行管理	前年度実績を集計し、実績値を公表

4 駅前公衆便所維持管理事業

予算科目（款・項・目） 20・05・15
〔決算書235ページ〕

公衆の利便に供するため設置した公衆便所の環境衛生の維持及び向上を図るもの

公衆便所清掃管理事業

名称	清掃日数	清掃回数/年	備考
調布市多摩川さくら緑地公衆便所	365	366	調布市花火大会開催日のみ1日2回清掃
調布市つつじヶ丘駅北公衆便所	227	227	
調布市京王多摩川駅南公衆便所	365	366	調布市花火大会開催日のみ1日2回清掃
調布市深大寺前公衆便所	184 (毎週日・月曜日と指定した日)	184	左記のほか「深大寺地域自然環境保全の会」が偶数週の水曜日及び毎週金曜日に清掃
調布市布多天神南公衆便所	156 (週3回)	156	左記のほか「布多天神社地域自然環境保全の会」が催事開催日等に清掃
調布市飛田給駅北公衆便所	250	267	味の素スタジアムで10,000人以上規模の催事開催日に1日2回清掃含む。

5 飼い主のいない猫の不妊去勢手術補助金事業

予算科目（款・項・目） 20・05・15
〔決算書237ページ〕

飼い主のいない猫の繁殖を抑制するため、猫の不妊・去勢手術に要する費用を補助するもの
補助額（上限額） 雄5,000円 雌10,000円

- (1) 補助件数 雄76匹 雌87匹 合計163匹
- (2) 補助人数 97人
- (3) 補助総額 1,181,888円※

※ 補助額の上限額未満の申請があったため、上限額に補助件数を乗じた額とは一致しない。

(4) 地域猫についての講演会

ア 実施日 平成30年10月14日

イ 実施場所 市民プラザあくろす あくろすホール

ウ 参加人数 79人

エ 講師 高松 純子 氏（東京都台東区台東保健所生活衛生課愛護動物管理係長（獣医師））

6 カラスの巣等撤去事業 予算科目(款・項・目) 20・05・15 [決算書237ページ]

市民の安全な生活環境を守るため、カラスの巣及びスズメバチの巣の撤去を行うもの

- (1) カラスの巣撤去件数(戸建住宅敷地内で、人に対して威嚇するカラスの巣を対象) 1件
- (2) スズメバチの巣撤去件数(初期のもので、戸建住宅のみを対象) 10件

7 地球温暖化対策事業 予算科目(款・項・目) 20・05・15 [決算書237ページ]

環境基本計画に基づく目的・目標を達成するために、地球温暖化防止対策を実施するもの

- (1) 第3次調布市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の進行管理

市が行う事務事業によって排出される温室効果ガスの削減に向けて、第3次調布市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の進行管理を行った。

ア 目標 平成26年度の総排出量14,859t-CO₂を基準として、令和2年度までに総排出量3.2%以上削減かつ「中長期的に見てエネルギー消費原単位年平均1%以上の低減」

イ 実績

区分	平成26年度 (基準値)	平成30年度 (平成26年度比)
実績(t-CO ₂)	14,859	14,555(2.0%減)
参考実績(t-CO ₂)	14,859	15,873(6.8%増)

※ 平成30年度実績は、「電気事業者別排出係数-平成29年度実績-H30.12.27公表」の排出係数を使用し、算定した。

※ 平成30年度参考実績は、「電気事業者別排出係数-平成25年度実績-H26.12.5公表」の排出係数を使用し、算定した。

- (2) 特定温室効果ガス排出量の検証

都民の健康と安全を確保する環境に関する条例に基づく指定地球温暖化対策事業所について平成29年度特定温室効果ガス排出量の検証を実施した。

ア 指定地球温暖化対策事業所

文化会館たづくり, 市庁舎, グリーンホール, 総合福祉センター及び調布南オートバイ駐車場

イ 削減義務率

平成15年度から17年度までの平均した温室効果ガス排出量(5,297t-CO₂)を基準とし、平成27年度から令和元年度までの総排出量を、基準の5年度分数値の17%以上の削減をする義務がある。

ウ 特定温室効果ガス排出量結果

平成29年度 4,061t-CO₂(基準年度比23.3%削減)

- (3) 壁面緑化事業

夏季の日差しを遮るため、ゴーヤ・アサガオ等で建物の一部をカーテンのように覆って壁面緑化(グリーンカーテン)を施し、公共施設や家庭における省エネルギーの推進を図った。

ア 公共施設における壁面緑化実施施設数 13施設

イ ゴーヤ・アサガオの種配布 配布数 3,700袋

ウ ゴーヤの苗配布 配布数 800株

(4) 公共施設の屋根貸しによる太陽光発電事業

再生可能エネルギーの普及・促進、停電時の電力確保、売電収益の一部を市や市域の環境施策等に活用するため、平成25年度から公共施設の屋根貸しによる太陽光発電事業を推進し、平成26年度から発電を開始した。

ア 太陽光発電設備設置施設 34施設

イ 事業期間 25年以内（設備の設置・撤去に係る期間を加えた期間（売電期間は20年））

ウ 太陽光発電設備容量 約925kW

エ 平成30年度総発電量 1,046,978kWh

オ 市や市域への還元事業

(ア) 上映会・講演会の開催 1回

(イ) 太陽光発電設備見学会の実施 1回

(ウ) ソーラーランタン工作教室の開催 1回

8 都市美化推進事業 予算科目（款・項・目）20・05・15〔決算書237ページ〕

都市美化の推進を図るため、空き缶、吸い殻等の清掃活動、普及啓発等を行うもの

(1) 多摩川クリーン作戦（春及び秋）

ア 実施日 平成30年4月8日及び同年11月11日

イ 参加団体数及び参加人数

(ア) 平成30年4月8日 37団体 1,018人

(イ) 平成30年11月11日 44団体 1,061人

(2) 野川クリーン作戦（第六中学校地域教育懇談会と共催）

ア 実施日 平成30年11月24日

イ 参加団体及び参加人数 12団体 552人

(3) 調布駅前クリーン作戦

ア 実施日 平成30年10月19日

イ 参加団体及び参加人数 30団体 226人

(4) 喫煙マナーアップキャンペーン

ア 期間 平成30年11月14日から同月20日までの平日5日間

イ 実施場所 市内京王線全駅周辺（9駅）

ウ 延べ参加人数 市民及び事業者177人（ほか市職員29人）

エ 開会式参加人数 市民及び事業者32人（ほか市職員13人）

(5) 喫煙マナーアップパトロール

喫煙マナーの向上のため、パトロール員による巡回指導を行った。

パトロール員の配置状況

ア 場所（時間） 京王線市内全駅周辺（午前7時30分から午前9時まで）

イ 実施期間 平成30年4月2日から同月20日までの15日間（土・日を除く。）

ウ 人数 各駅2人

(6) 駅周辺マナーアップ清掃

ア 京王多摩川駅周辺 8回実施

(ア) 延べ参加人数 市民及び事業者 98人（ほか市職員15人）

(イ) 清掃時に収集した吸い殻本数 4,241本

イ 仙川駅周辺 12回実施

(ア) 延べ参加人数 市民及び事業者 148人 (ほか市職員22人)

(イ) 清掃時に収集した吸い殻本数 4,831本

(7) 喫煙マナーの啓発

西調布駅，調布駅，つつじヶ丘駅周辺において，喫煙マナー啓発路面ステッカーの状況確認を行うとともに，希望する市民等に啓発用プレートを配布した。

(8) 地域団体等の自主的な地域清掃の支援

自主的な清掃活動を実施した延べ82の自治会などの地域団体に対し，ゴミ袋の提供及び清掃用具の貸出しを行った。

9 環境フェア事業

予算科目(款・項・目) 20・05・15 [決算書237ページ]

市民，事業所及び行政の協働により，来場者に対し環境問題に関する意識の啓発を図るもの

- (1) 実施日 平成30年6月2日 午前10時から午後3時まで
- (2) 会場 調布市役所前庭
- (3) 内容 環境保全活動などのパネル展示及び各種催し
- (4) 来場者数 4,185人

10 環境学習支援及び推進事業

予算科目(款・項・目) 20・05・15
[決算書237ページ]

調布市環境基本計画に基づき，パートナーシップと市民参加による環境学習の場の提供と支援を行うもの

(1) 環境学習支援事業

支援先	支援内容等
入間・樹林の会	人材派遣 1回

(2) 環境モニター事業

- ア 自然観察による植物種等の調査 5回 延べ参加人数25人
- イ 調布そぞろ歩き 1回 延べ参加人数15人

(3) 調布水辺の楽校事業

野外イベント 3回 延べ参加人数201人

(4) 環境情報通信作成事業

- ア 「ちょうふ環境にゆ〜す」 35〜37号 各370部
- イ 「みらいへつなごう〜ちょうふのかんきょう〜」 (中学生向け) 4,300部

(5) こどもエコクラブ事業

- ア 調布こどもエコクラブ事業 5回 延べ参加人数90人
- イ 名簿登録 小・中学生78人

(6) 雑木林ボランティア講座事業

- ア 講座及び体験活動 6回
- イ 延べ受講者数37人
- ウ 環境活動ボランティア人材登録者8人 (受講者の80%)

(7) 環境学習公開講座事業

- ア エコ・クッキング 3回

イ 受講者数 35組70人(親子)

(8) ちょうふ環境市民会議運営事業

ア 調布環境保全団体の活動紹介展 3日間 参加団体数26団体

イ フォトコンテスト「こんなところもあったの? 調布自然百景 Instagram」
応募作品数 86点

ウ ワークショップ「ちょうふの里山を楽しむ・作る・いかす」 参加人数20人

エ 交流カフェ 3回 延べ参加者数29人

(9) 都立農業高校神代農場活用事業

自然環境教室 5回 延べ受講者数68人

11 深大寺・佐須地域環境資源活用事業

予算科目(款・項・目) 20・05・15
〔決算書237ページ〕

深大寺・佐須地域の自然環境の保全・活用を推進するため、課題に対応した事業を検討し、実施するもの

(1) 深大寺・佐須地域環境資源保全・活用基本計画の推進

計画に基づき、調布市土地開発公社により先行取得した土地について、教育委員会や環境市民団体と連携して暫定利用を開始したほか、農地権者との意見交換等を実施した。

(2) 調布市佐須^{みのり}農の家貸出事業

深大寺・佐須地域などの雑木林、水田等で形成される里山等の環境を、市民等が維持していくことを目的とした活動及び里山等の歴史や文化を広める活動を支援する施設である「調布市佐須^{みのり}農の家」の貸出事業を実施した。

ア 貸出件数 28件

イ 貸出人数 延べ399人

12 多摩川自然情報館運営事業

予算科目(款・項・目) 20・05・15
〔決算書237ページ〕

多摩川を中心とした自然環境を学べる展示室や学習室を備えた環境学習施設として展示や各種イベントを開催するもの

(1) 入館者数及び学習室貸出状況

学習室貸出件数	学習室貸出人数	入館者数(学習室貸出人数を含む。)
24件	延べ320人	延べ9,331人

(2) ボランティア解説員

2日間の養成講座を修了した人を多摩川自然情報館ボランティア解説員として登録し、館内での解説やイベント対応等の活動をするもの

登録人数	延べ活動時間	養成講座修了者数	
27人	110時間	新規 3人	合計 30人

(3) 展示した内容

1	調布市で見ることができるセミ
2	セミのなが〜い一生
3	バッタのひみつ
4	調布市でみられるバッタのなかま(その1・2)

5	生態展示「おさかなコーナー」「こんちゅうコーナー」を設置し爬虫類・両生類及び甲殻類の展示や「調布市野草園内の小川にすむ生き物」展示
6	特定外来生物の展示（コクチバス）
7	昆虫・植物標本などの立体展示
8	調布市いきものフォトコンテスト ～感じよう！生物多様性～入賞作品展
9	市民からの提供された情報等を展示（概要・調布市で見られる鳥や植物等）
10	ボトルアクアリウム （多摩川の水草とヌマエビのなかまを瓶に入れ生態系を再現）
11	カブトムシの幼虫を展示
12	アメリカザリガニ・イシガメの展示
13	多摩川で見られる在来植物（オオイヌタデ・キンミズヒキ・クサヨシ・ケキツネノボタン・ゲンノショウコ・セリ・ナガエミクリ・ネジバナ・ヒメガマ・ミゾソバ・ミツバアケビ・ヤズソウなど）を鉢植え展示

(4) 月替わりプログラム

開催月	プログラム名
平成30年4月	土の中の生き物を観察してみよう～春～
5月	多摩川にいる野鳥を観察しよう
6月	いきものプールの生き物観察と水質調査
7月	多摩川の植物で標本作り
8月	多摩川の昆虫で標本作り
9月	セミの抜け殻を見分けよう
10月	多摩川の植物遊び～秋～
11月	いきものプールの生き物観察と水草観察
12月	多摩川の魚でカードゲーム
平成31年1月	多摩川の生き物カルタ
2月	切り絵でロゼットを学ぼう
3月	多摩川の石を見分けよう

(5) 月別イベント

開催日	事業名	講師	参加者数 (人)
平成30年 5月20日	多摩川植物観察会	長岡聡子氏 (植物研究家)	14
6月3日	全国一斉水質調査	委託先社員	14
8月18日※ 荒天のため 7月29日より 延期	多摩川の魚観察会	君塚芳輝氏 (淡水魚類研究家)	36
8月26日※ 荒天のため 8月4日より 延期	多摩川の魚観察会	君塚芳輝氏 (淡水魚類研究家)	16

8月12日	虫採り名人と昆虫採集をしよう！	委託先社員	38
8月21日	見て、感じて、学ぶ！ 市内の環境学習施設見学バスツアー	委託先社員・各施設職員	4
9月24日	多摩川植物観察会	長岡聡子氏 (植物研究家)	8
11月17日	多摩川こども探検隊	委託先社員	6
平成31年 2月2日	野鳥専門家に学ぶ 多摩川の冬鳥の写真撮影のコツ	叶内拓哉氏 (野鳥写真家)	10
3月16日	多摩川こども探検隊	委託先社員	27
合計			173

(6) その他のイベント・連携事業

開催日	事業内容	参加者数(人)
平成30年 6月4日	富士見台小学校の環境学習 「多摩川の生き物を観察しよう」受入れ	73
6月26日 ～6月28日	調布市立調布中学校生徒職場体験受入れ	4
7月21日	多摩川自然情報館夏まつり 2018 開催	1,045
10月12日	富士見台小学校の環境学習 「多摩川の植物を観察しよう」受入れ	76
10月16日	杉森小学校の環境学習 「多摩川の生き物について学ぼう」受入れ	149
11月3日	多摩川自然情報館秋まつり 2018 開催	619
11月25日	「第6回ふじみまつり」への出展	
募集期間 7月21日 ～11月30日	調布市いきものフォトコンテスト 2018 ～感じよう生物多様性～	応募点数 35点

13 湧水保全事業

予算科目(款・項・目) 20・05・15 [決算書239ページ]

雨水を地下に浸透させ、地下水及び湧水の保全・回復を図るために、雨水浸透ますの設置を推進するもの

雨水浸透ます設置基数 1件 4基

14 河川水質等調査事業

予算科目(款・項・目) 20・05・15 [決算書239ページ]

河川環境の改善を図るため、水質等を調査するもの

(1) 河川水質調査項目数

(単位：項目)

調査日 地点		平成30年	6月14日	9月12日	11月1日	11月16日	平成31年
		4月26日					3月13日
多摩川	狛江市境		48		20		
	ワンド						
野川	橋場橋	14		14		14	14
	狛江市境		44	14	21		14
深大寺用水	野川流入前	12		9			
佐須用水	野川流入前	12		9			
	農場下	12		9			

仙川	東一の橋	14		14		14	14
	柳川橋		21	12	21		
府中用水	多摩川流入前		21		22		
入間川	都橋			9			
測定項目	生物化学的酸素要求量，浮遊物質，溶存酸素量，水素イオン濃度，大腸菌群数，全窒素，全磷，アンモニア性窒素，亜硝酸性窒素，硝酸性窒素，電気伝導度等						

(2) 河川水生生物調査

水生生物から見る水質

水質	A:きれいな水域	B:わりあいきれいな水域	C:汚れている水域	D:とても汚れている水域
指標水生生物	カワゲラ類 サワガニ	スジエビ カワニナ	ヒル類 ミズムシ	イトミミズ 赤色ユスリカ

調査日	平成30年10月30日						
河川名	多摩川	仙川		野川		佐須用水	
地点	多摩川 狛江市境	東一の橋	柳川橋	橋場橋	狛江市境	野草園	野川手前
底生生物	A～B	B	C	B	A		A～B
付着藻類	B	B	B	B	B	B	B

15 大気汚染測定調査事業

予算科目(款・項・目) 20・05・15
[決算書239ページ]

大気汚染に係る市民の安心安全を図るため，調査するもの

(1) 大気汚染に係る環境基準

- ア 一酸化炭素 1時間値の1日平均値が10ppm以下であり，かつ，1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。
- イ 浮遊粒子状物質 1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であり，かつ，1時間値が0.20mg/m³以下であること。
- ウ 二酸化窒素 1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでの範囲内又はそれ以下であること。
- エ 光化学オキシダント 1時間値が0.06ppm以下であること。
- オ 微小粒子状物質(PM2.5) 1年平均値15μg/m³以下であり，かつ，1日平均値が35μg/m³以下であること。

(2) 測定結果

測定の種類	常時監視測定局 (固定式)		仮設測定局 (移動式)		
	市役所 屋上	下石原 交差点前	多摩川1丁目 鶴川街道	旧クリーン センター	深大寺 児童館
測定場所	小島町 2丁目35 番地1	富士見町 2丁目11 番地	多摩川 1丁目51番地	深大寺東町 7丁目47番地 1	深大寺東町 5丁目14番地 1
測定期間	通年		平成31年 2月5日～ 2月11日	平成31年 2月13日～ 2月19日	平成31年 2月22日～ 2月28日

測定項目	環境基準を超過した日数（日）					
	一酸化炭素 CO		0	0	0	0
	浮遊粒子状物質 SPM	0	0	0	0	0
	酸化窒素 NO ₂	0	0	0	0	0
	光化学オキシダント OX	101	85			
	微小粒子状物質 PM2.5		0	0	0	0
	年平均値					
	窒素酸化物 NOx (ppm)	0.016	0.026	0.033	0.029	0.021
	風速 (m/s)			0.5	0.5	0.9
	温度 (°C)	16.8				
湿度 (%)	64					
年総量						
雨量 (mm)	1,043					

※ 常時監視測定局（下石原交差点前）は、借用地整備工事完了に伴い、平成29年6月1日から供用を開始した。

16 公害関係法律等に基づく事務事業

予算科目（款・項・目）20・05・15
〔決算書239ページ〕

公害の発生を防止するため、各種届出の受理等を行うもの

- (1) 大気汚染防止法に基づく届出（特定粉じん排出作業実施） 届出9件，報告6件
- (2) 騒音規制法に基づく届出 特定施設8件，特定建設作業等81件
- (3) 振動規制法に基づく届出 特定施設4件，特定建設作業等56件
- (4) 都民の健康と安全を確保する環境に関する条例に基づく届出

ア 工場設置認可・変更認可等件数 設置認可1件，変更認可2件

イ 指定作業場受付件数 設置8件，変更等1件

ウ 各種届出

(ア) 工場に関する届出 地下水揚水量14件，氏名変更等11件

(イ) 指定作業場等に関する届出 地下水揚水量24件，氏名変更等1件

(ウ) 石綿含有建築物解体工事計画届及び報告11件

- (5) 公害に関する苦情受付件数 (単位：件)

区分	大気	悪臭	汚水	騒音	振動	その他	合計
件数	15	18	0	52	3	3	91

- (6) 光化学スモッグ発令回数及び被害者届出数

東京都による発令（中部地域）を市内各施設に連絡した。

学校情報（回）	注意報（回）	警報（回）	市内被害者数（人）
16	4	0	0

17 地下水汚染調査事業

予算科目（款・項・目）20・05・15 〔決算239ページ〕

地下水の汚濁状況を監視するため、井戸の水質を調査するもの

- (1) 調査項目 4項目（トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、四塩化炭素）
- (2) 調査年月日 平成31年2月14・15日
- (3) 調査井戸 13本
- (4) 有機溶剤検出井戸 10本（うち、環境基準不適合井戸 1本）
- (5) 不検出井戸 3本

18 地下水汚染浄化対策事業 予算科目（款・項・目）20・05・15〔決算書239ページ〕

地下水の改善を図るため、多摩川3丁目市有地内の井戸水を浄化するもの

平成12年時点で環境基準の1,300倍だったテトラクロロエチレンの濃度は、継続的な浄化の結果、平成30年度は9.3倍（0.093mg/l）であった。

揚水原水濃度の推移（公定法）

（単位：mg/l）

		テトラクロロエチレン	トリクロロエチレン	シス-1,2ジクロロエチレン	クロロエチレン※
環境基準値 mg/l		0.01	0.03	0.04	0.002
平成28年度	平成29年3月6日	0.16	0.59	1.1	—
平成29年度	平成30年3月9日	0.10	0.47	1.0	—
平成30年度	平成31年3月20日	0.093	0.47	1.1	0.0011

※ 平成30年度より土壌汚染対策法運用指針の変更により調査項目に追加。

19 自動車騒音常時監視事業 予算科目（款・項・目）20・05・15〔決算239ページ〕

道路周辺地域の環境改善を図るため、市内の主要幹線道路を対象として、面的評価支援システム（※）により、自動車騒音を測定するもの

- (1) 各区間の評価結果

道路名 (通称名)	評価区 間番号	基準点騒音 レベル		残留騒音 レベル		達成率 (%)		達成戸数 (戸)		全戸数 (戸) ※B
		(デシベル) ※A				昼間	夜間	昼間	夜間	
		昼間	夜間	昼間	夜間					
一般国道20号	17010-1	72	69	45	34	91.4	80.9	6,073	5,377	6,646
調布田無線	40670-1	65	61	47	42	99.7	99.2	612	609	614
調布田無線	40680-1	57	53	45	36	100	100	717	717	717
調布田無線	40720-1	66	64	45	38	98.7	95.0	676	651	685
町田調布線	41180-1	67	62	43	38	99.4	98.6	1,317	1,307	1,325
府中三鷹線	60010-1	68	62	40	31	100	100	35	35	35
北浦上石原線	60250-1	65	62	42	42	100	99.7	2,267	2,260	2,267
北浦上石原線	60260-1	62	58	40	35	100	100	505	505	505

※ 面的評価支援システム

一定の住居範囲におけるある1点（※A）で測定した騒音から、当該住居範囲の全戸（※B）の騒音を推計する新たな騒音の計測方法をいう。

(2) 騒音・振動測定結果

(単位：デシベル)

測定地点	深大寺北町1丁目1番地4先	富士見町2丁目16番地33先	西つつじヶ丘3丁目19番地先	仙川町2丁目6番地5先	多摩川2丁目26番地先	
路線名(通称名)	都道調布田無線(武蔵境通り)	都道調布田無線(武蔵境通り)	国道20号(甲州街道)	国道20号(甲州街道)	都道町田調布線(鶴川街道)	
測定期間	平成31年1月22・23日					
騒音	騒音要請限度(主要幹線道路沿い)	昼夜	75 70			
	環境基準値	昼夜	70 65			
	騒音測定結果(等価騒音レベルの年平均値)	昼夜	57 53	66 64	72 69	72 71
振動	振動要請限度	昼夜	65 60			
	振動調査結果(等価振動レベルの平均値)	昼夜	46 40	48 44	43 40	

20 放射線量測定事業

市民の不安の解消を図るため、放射性物質の測定を行うもの

(1) 空間放射線簡易測定

ア 測定場所及び測定頻度

定点10施設について、毎月1回測定した。

1 上布田保育園	2 東部保育園	3 上石原保育園	4 第一小学校	5 北ノ台小学校
6 緑ヶ丘小学校	7 調布ヶ丘児童館	8 染地児童館	9 上布田公園	10 八雲台公園

イ 測定機器 ホリバ製PA-1000Rad i

ウ 測定結果

全ての施設において、国の除染基準除染要件を超える数値は確認されなかった。

※ 環境省「放射性物質汚染対処特別措置法」に基づく除染関係ガイドライン(平成23

年12月第1版)」で、除染要件を0.23 μ Sv/h以上(地表50~100cm)としている。

エ 測定結果の公表

定点10箇所については、市報及び市ホームページ、その他の施設については、市ホームページで公表した。

(2) 空間放射線簡易測定器の貸出し

対象 自治会、地区協議会、各市民グループ等のほか、市民1人以上の希望者

ア 貸出機器及び台数 ホリバ製PA-1000Radi 2台

イ 利用条件 開庁日の午前9時から午後4時までの1日単位

※ 希望により複数日可。次の予約がなければ、貸し出し期間延長可。

ウ 利用数 4件

21 ISO14001事業 予算科目(款・項・目)20・05・15 [決算書239ページ]

市を一事業所として環境管理システムの充実を図り、地球環境保全に向けた具体的行動の実践に努めるもの

(1) 環境管理委員会の開催

副市長(環境担当)、環境管理責任者(環境部長)、実行部門長(各部の部長等)で構成する協議機関であり、定例会を3回開催した。

回	開催日	内容
第1回	平成30年7月26日	1 平成30年度環境目的及び環境目標の達成状況について(報告) 2 市長による見直しの結果について(報告) 3 平成30年度第1四半期の環境目的及び環境目標の達成状況について(報告) 4 平成30年度内部環境監査について(報告)
第2回	平成30年11月26日	1 平成30年度第2四半期の環境目的及び環境目標の達成状況について(報告) 2 平成30年度内部環境監査について(報告) 3 CO ₂ 排出量削減の取組検討について(報告) 4 4市連携環境監査マニュアル作成について(その他)
第3回	平成31年3月22日	1 平成30年度第3四半期の環境目標の達成状況について(報告) 2 平成31年度環境目標(案)について(付議) 3 CO ₂ 排出量削減の取組について 4 4市連携環境監査マニュアル作成について

(2) 環境研修

対象者	開催日	受講者数	研修の内容
新規採用職員	平成30年4月4日	46人	調布市のISO14001について
ISO担当者	平成30年4月11日・13日	58人	調布市環境マネジメントシステムについて(マニュアルの説明)
所属長以上の管理職	平成30年5月8日	102人	調布市環境マネジメントシステムについて
内部監査員	平成30年10月2日	13人	調布市環境マネジメントシステム及び内部環境監査手法について

(3) ちょうふISO譜°(ちょうふいそっぷ)

ISO14001に関することや取組状況に係る情報を周知するために、市ホームページにも掲載した。

号	発行日	表題
92	平成30年8月2日	平成29年度環境マネジメントシステム取組結果
93	平成30年12月5日	内部環境監査の結果
94	平成31年1月7日	目標未達成項目について改善のための御協力をお願いします
95	平成31年3月26日	平成31年度の環境目標を決定しました

(4) 環境目標達成状況

対策	平成30年度目標	結果	備考
第3次地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の目標達成	平成26年度の総排出量（14,859t-CO ₂ ）を基準として2.5%の削減を行う。	未達成 15,873 t-CO ₂	基準値に対して 6.8%増加
環境確保条例に係る温室効果ガス総量削減義務制度対象施設の光熱量に伴う温室効果ガス排出量の削減	温室効果ガス総排出量5,297t-CO ₂ （基準値）から17%以上CO ₂ を削減する。	達成 4,042 t-CO ₂	基準値に対して 23.7%削減 ※暫定値（確定値は平成30年度に行う検証機関による検証の認定を受けてから決定）
グリーン購入の推進	グリーン購入率を95%以上にする。	未達成 94.6%	目標値に対して0.4ポイント不足
本庁舎における電気使用量の抑制	電気使用量が1,148,439kWhを上回らないようにする。	未達成 1,197,161kWh	目標値に対して 4.2%増加
本庁舎におけるガス使用量の抑制	ガス使用量が1,101m ³ を上回らないようにする。	達成 966m ³	目標値に対して 12.3%抑制
本庁舎における水道使用量の抑制	水道使用量が10,884m ³ を上回らないようにする。	達成 8,833m ³	目標値に対して 18.8%抑制
可燃物排出量の削減	可燃物排出量を89,513kg以下にする。	未達成 91,450kg	目標値に対して 2.2%増加
資源化に適さない可燃物排出量の削減	資源化に適さない可燃物排出量を6,102kg以下にする。	達成 5,834kg	目標値に対して 4.4%抑制
不燃物排出量の削減	不燃物排出量を9,103kg以下にする。	未達成 10,126kg	目標値に対して 11.2%増加
資源化に適さない不燃物排出量の削減	資源化に適さない不燃物排出量を1,477kg以下にする。	未達成 2,142kg	目標値に対して 45.0%増加

22 畜犬登録等事務事業

予算科目（款・項・目）20・05・15
〔決算書239ページ〕

狂犬病の予防等を図るため、犬の登録、鑑札の交付等を行うもの

(1) 登録等の状況（総数）

- ア 新規登録 545件
- イ 鑑札再交付 97件
- ウ 鑑札無料交付 190件
- エ 転出176件，死亡691件
- オ 注射済票交付 6,490件

- カ 注射済票再交付 31件
- (2) 狂犬病予防集合注射接種状況(年1回)
- ア 実施日 平成30年4月10日から同月14日までの5日間
- イ 実施場所 陵山公園, 若宮八幡神社, 仙川第2仲よし広場, 上ノ原公園, すわくぼ児童遊園, 石原小前公園, 青渭神社, くすのき第1児童遊園, 調布市役所駐車場
- ウ 注射済票交付 634件 ※ うち, 注射済票交付のみ11件
- エ 新規登録 4件
- オ 鑑札再交付 1件
- (3) 犬の飼い方教室
- ア 実施日 平成30年5月25日
- イ 実施場所 文化会館たづくり8階 映像シアター
- ウ 参加人数 41人
- エ 講師 西川 文二氏(公益社団法人JAH A認定 家庭犬しつけインストラクター)

23 シックハウス症候群対策事業

予算科目(款・項・目) 20・05・15
[決算書239ページ]

健康被害を防止するため, 室内化学物質の放散に関する対策を実施するもの

(1) 室内化学物質簡易測定事業

シックハウス症候群対策として, 市民からの要望により民間住宅の簡易測定を実施するもの
室内化学物質簡易測定件数 1件

(2) 講演会

シックハウス対策の基礎知識や重要性の習得のため, 職員を対象とした有識者による講演会を実施した。

- ア 実施日 平成30年10月30日
- イ 実施場所 文化会館たづくり8階 映像シアター
- ウ 参加人数 31人
- エ 講師 柳沢 幸雄氏(開成中学校・高等学校 校長, 東京大学名誉教授 工学博士)

24 空き地草刈り事業

空き地の適正化を図るため, 所有者に代わり雑草等を除却するもの
草刈り苦情等の処理状況(単位:件)

	民有地	公有地
委託処理	0	0
自主処理	16	0
合計	16	0

25 屋外広告物関係事業

良好な景観の形成, 公衆に対する危害の防止等を図るため, 屋外広告物に規制を行うもの

(1) 屋外広告物許可申請事務(調布市経由東京都許可分 歳入は東京都)

種類	申請件数	広告物の数	手数料算定数量	単価	小計
広告塔	11	11	255(5㎡の個数)	3,220	821,100円
広告板	103	172	446(5㎡の個数)	3,220	1,436,120円

合計	114	183			2,257,220 円
----	-----	-----	--	--	-------------

(2) 屋外広告物許可申請事務（調布市許可分）

広告物の種類	申請件数	広告物の数	手数料算定数量	単価	小計
広告塔	1	4	4（5 m ² の個数）	3,220	12,880 円
広告板	144	465	685（5 m ² の個数）	3,220	2,205,700 円
立看板等	12	72	72（立看板等の枚数）	450	32,400 円
広告幕	7	7	7（幕の枚数）	990	6,930 円
合計	164	548			2,257,910 円

(3) 違反屋外広告物除却件数（単位：枚）

種類	事業	職員による 簡易除却	市民による 除却員活動	合計
はり紙・はり札		1,418	1,765	3,183
立看板		16	0	16
その他		117	0	117
合計		1,551	1,765	3,316

26 公共工事環境配慮指針

調布市が行う公共工事における環境への配慮を推進することを目的に、一定規模以上の公共工事を対象に、計画段階から着実に環境配慮を行うため、環境配慮チェックシートにより供用開始段階まで進行管理をしていくもの

対象工事要件

区分	対象工事	面積	金額	備考
		どちらか一方に該当していれば対象		
土木工事	公園・緑地の整備	1,000 m ² 以上	1,000 万円以上	補修工事及び施設の更新を除く
	下水道の整備		3,000 万円以上	
	道路の新設・拡幅	幅員 12m 以上		
	道路の改修		3,000 万円以上	
	駐輪場の整備	500 m ² 以上		
建築工事	新築、増築・改築 解体・撤去	500 m ² 以上	3,000 万円以上	
	改修		5,000 万円以上	
その他工事（設備工事等）			5,000 万円以上	

平成30年度対象工事件数 土木工事 12件、建築工事 24件、その他工事（設備工事等）8件